

認知症セミナー in 仙台

講演と映画で学ぼう

日時

2015年12月9日(水)
13:00~16:30(開場12:30)

会場

仙台市福祉プラザ 2F ふれあいホール
仙台市青葉区五橋2丁目12番2号

対象

医療介護福祉従事者

入場

無料 事前申込制・先着順(定員250名)

お申込

チラシ裏面の応募要項に沿ってお申込ください

プログラム

13:00から

● 「認知症医療の情報提供」

エーザイ株式会社
医薬品アクセス推進部 船津 弘幸

● 「認知症の地域包括ケアと在宅医療」

仙台往診クリニック 院長 川島 孝一郎 先生

上映

ヒューマンドキュメンタリー映画 伊勢 真一 監督作品
(87分)
「妻の病 -レビー小体型認知症-」



一人の医師と、認知症の日々を生きる妻との10年間に及ぶ“いのち”を巡る物語。



ライフ イズ ライク ア ドリーム

「まるで夢のようだね…」
認知症の日々を生きる妻に、夫が語りかける。
二人はうなずき合う。
この映画は、認知症のドキュメンタリーというよりも、
病を経て絆を深める、ある夫婦の愛の物語である。

伊勢監督の最新作『妻の病 -レビー小体型認知症-』
一人の医師と、認知症の日々を生きる妻との、10年間に及ぶ“いのち”を巡る愛の物語です。
誰の上にも起きる可能性がある認知症という病。
愛する人が認知症になったとき、あるいは自分が認知症になったとき、一体何が大切なのか…。この映画を観たとき、私たちはきっと、それぞれに思いを巡らせるでしょう。



【レビー小体型認知症】アルツハイマー型認知症、脳血管性認知症とともに、“三大認知症”といわれている。パーキンソン症状と幻視・幻聴体験、そして認知症独特の記憶障害がみられる疾患。「レビー小体」とよばれる異常物質が脳組織に沈着する。症状には波があり、鬱(うつ)症状もみられるため、同居する家族の精神的負担も大きい。

共催：仙台市 宮城県認知症グループホーム協議会 エーザイ株式会社
後援：仙台市医師会 仙台市薬剤師会

FAX送信方向

●認知症セミナーin仙台●

講演と映画で学ぼう

講演会・映画上映会 12月9日(水)参加申込

送信先

エーザイ(株)FAX番号：**022-226-1107**

申し込み締切

2015年11月30日(定員250名になり次第終了)

定員に達し、参加できない場合は電話又はFAXにてご連絡致します。

参加ご希望の方は下記の項目をご記入の上、FAXにてお申込ください。

(計： 名)

お名前

(複数記入可)

職種：介護 / ケアマネ / 看護 / 行政 / 医師 / 歯科医師 / 薬剤師 / 他()

ご連絡先

(電話番号)

(FAX番号)

ご勤務先(事業所名)

※ご記入頂きました個人情報は、講演会の受付対応以外には使用いたしません。

会場：仙台市福祉プラザ
ふれあいホール

※駐車場が限られた台数しかありません。
ご来場の際は、公共交通機関、
または近隣の有料駐車場をご利用ください。

【アクセス】

地下鉄 仙台市営南北線 五橋駅 徒歩3分



問い合わせ先

エーザイ(株) 仙台コミュニケーションオフィス 担当：船津弘幸
☎022-226-2185(月～金曜日の午前9時～午後5時)